



”内定者フォロー”レポートNo42

株式会社サーフボード
執筆 田嶋 節和
TEL 0776-52-2134 FAX 0776-52-2135
URL <https://www.surfboard.jp/>
巻末にアプリ体験方法記載しています。

SNS 運用トラブルから学ぶ新卒採用の SNS 運用法

Twitter や Facebook など SNS を使った採用活動をしている企業が多くなっていますが、SNS はコストも抑えながら社風や働き方を紹介できる反面、使い方を誤ると企業のイメージダウンにつながる危険性をはらんでいます。今回は実際にあったトラブルを元に安全な SNS の運用方法をご紹介します。

事例 1. 情報漏洩トラブル

1) 2013 年 10 月 2 日の読売新聞によると、某一部上場企業で 2014 年 4 月に入社予定の内定者の Facebook に登録している 1600 人の個人情報が公開状態になっていました。Facebook では登録している情報を「公開」「非公開」「秘密」の 3 つから選べますが、この設定を「公開」にしていたため内定者の顔写真から大学名、実名などが他人から見える状況になっていたとのことです。

2) 違う別の企業では「内定者 2014」というグループ名で内定者のコミュニティを設置しましたが、こちらも「公開」状態になっていたために「2014 年 内定者」とネット検索をすると検索ページに表示される状態になっていました。

事例 2. 炎上トラブル

1) 2011 年 3 月 13 日に A 社の採用担当から届い

たメールを学生がネットの掲示板に公開。公開された内容が東日本大震災後にもかかわらず、被災者に対して配慮に欠ける内容だったためにネットユーザーから批判が集中して炎上。現在でも文面がほぼ公開状態のうえ、採用担当者の写真がネットにアップされています。

2) B 社の社員が、採用担当者を装い採用面接の様子を Google+ で実況。この映像を見た人から「個人情報保護法違反」「プライバシーが守られていない」など批判が集中。後に B 社は社員のイタズラによる架空の面接を実況したものと説明しました。

事例 3. 学生からの告発トラブル

1) C 社が Twitter の公式アカウントで採用状況を発信。採用担当者が面接に来た学生の評価まで発信して炎上。後日、C 社は個人情報の扱いを徹底すると反省の意を表しました。

2) 学生が Twitter で「内定先からオワハラを受けた」と発信した内容が拡散。

3) 学生が就職活動を終わらせるように企業から説得されている内容を録音して YouTube にアップ。

4) D 社の元インターン生が「日当 8,000 円で 9 : 30~23:30 まで働かされた」と発信し拡散された。

4. SNS を安全に運営する方法

ではここまでにご紹介したトラブルを防ぐにはどうすれば良いのでしょうか。対策方法をご紹介します。

① 企業全体で個人情報保護法や SNS に関する対策を行なう

すでに P マークを取得している企業は、定期的に個人情報保護法に関する教育を実施していると思いますが、SNS 対策まで実施できていない企業は多いでしょう。SNS のちょっとした発言が新卒採用だけではなく、企業のイメージダウンや売り上げに影響するため、企業全体で取り組むことが重要です。

<対策方法>

- ・ SNS に関する社内ガイドライン策定
- ・ 企業 HP に SNS に関するガイドラインを公開
- ・ 全社員に SNS のガイドラインと個人情報保護に関する教育を定期的実施
- ・ HP で SNS の公式アカウントとページを表示して「なりすまし」を防ぐ
- ・ 個人情報が出てしまった時や炎上トラブル時の対策を決めておき、万が一トラブルが起きた時は早急に対応する

② 新卒採用のパンフレットや募集要項にプライバシーポリシーを明記

採用業務は個人情報しか扱っていないと言っても過言ではありません。募集時に集めた個人情報を採用業務以外で使用しないことを明記しておきましょう。一言明記するだけで個人情報保護法違反を防ぐことができます。

③ 内定者フォローに Facebook を使用しない

新卒採用管理システムに内定者フォロー用 SNS 機能が付いているものや、低価格の内定者フォロ

ー専用の SNS サービスがあります。プライベートで利用している既存の Facebook を使用することを嫌がる内定者もいると思いますので、Facebook を使用せずに、内定者フォロー専用の SNS サービスを使用すれば個人情報が公開状態になることを避けられます。

まとめ

よく言われることですが、採用担当は企業の広報を担っています。採用担当者の対応一つで企業のイメージを損なってしまい、母集団形成が困難になることが考えられます。自分で自分の首を絞める事態を引き起こさないように、自分が扱っている情報の重要性や担っている役割の重さを忘れずに採用活動に取り組むようにしましょう。

スマホアプリ「Chaku2NEXT」のデモをいますぐ体験できます。◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1) お使いのスマホに「ちやくちやくネクスト」アプリ無料ダウンロード

- ・ Google Play または App Store で「chaku2-next」と検索

2) ダウンロードが完了したら、

- ・ 企業IDに「jinji」と入力

3) ユーザーログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力

デモアカウント: member@abc.co.jp

パスワード: 1111

を入力します。

お問い合わせ先

株式会社サーフボード

担当者: 本庄 孝司 honjo@surfboard.co.jp

連絡先: 0776-52-2134

〒910-0842 福井県福井市開発 2 丁目 614

URL <https://www.surfboard.jp/>